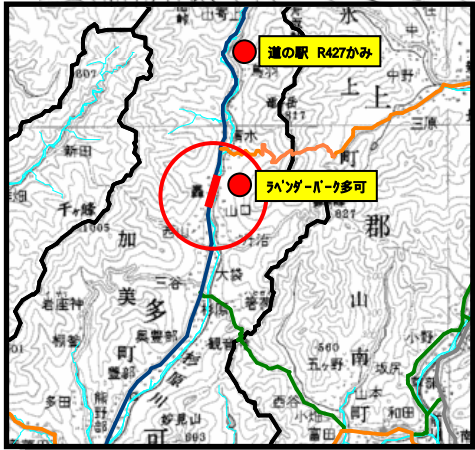


投資事業評価調書（新規）

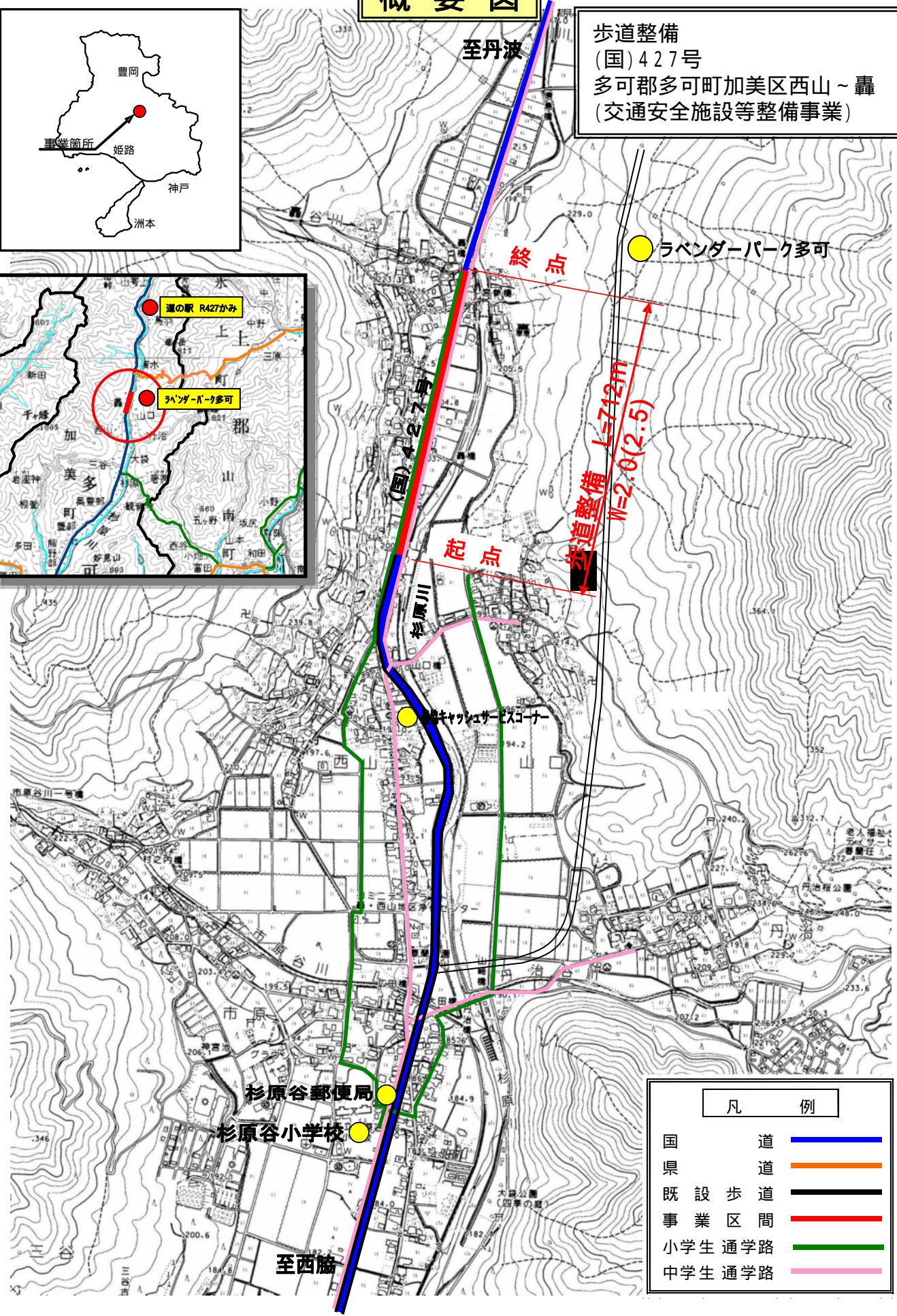
部課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 杠 典英 (交通施設係長 鎗水 正和)	内線	4 3 8 9 (4 3 9 9)
------	-------	---------------------	-------------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 3.2 億円
		交通安全施設等整備事業 (国)427号	多可郡多可町加美区轟 ～西山	内用地補償費	約 1.3 億円
所在地				着手予定 年 度	完成予定 年 度
多可郡多可町加美区轟～西山 地内				平成 22 年度	平成 25 年度
事業目的			事業内容		
当該区間、小中学校の通学路となっているが、歩道が設置されていないため、小中学生は大型車等が通行する際に危険な状況となっている。 そこで歩道を整備することにより、通学路の安全・安心を確保する。			歩道整備（片側） L = 712 m W = 2.0m (2.5m) 現況 歩道無し （負担割合 国 1/2 県 1/2）		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性	[周辺状況] ・当該区間は、多可町北部に位置し、付近には杉原谷小学校、杉原谷郵便局が立地している。 ・杉原谷小学、加美中学の通学路となっているが、当該区間には歩道がなく、大型車等が通行する際に危険な状況となっている。 [交通状況] ・大型車混入率(13.0%)が高い。 (自動車 2,217 台/日、歩行者 55 人/12hr、自転車 40 台/12hr) [交通事故] ・過去 5 年間に全事故件数は 2 件発生。 ・過去 5 年間に自転車、歩行者の交通事故が 1 件発生している。				
(2)有効性・効率性	[効果] ・通学路として利用している小・中学生の安全を確保できる。 [事業執行環境] ・住民参加による交通安全総点検実施し（H19.9.27実施、43人参加）歩道の必要性を求められている。 ・多可町を通じて地元区、小学校 PTA から 900 余名の署名を添えて、歩道設置の要望がある。				
(3)環境適合性	・歩道部の透水性舗装により、雨水を地下に還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。				
(4)優先性	・通学児童・生徒は危険な状況にあり、早期の対策が必要である。 ・地元からの要望が強い。				

概要図



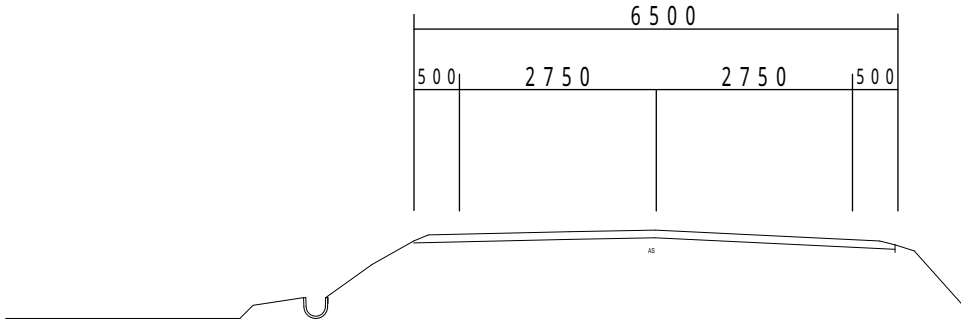
歩道整備
 (国)427号
 多可郡多可町加美区西山～轟
 (交通安全施設等整備事業)



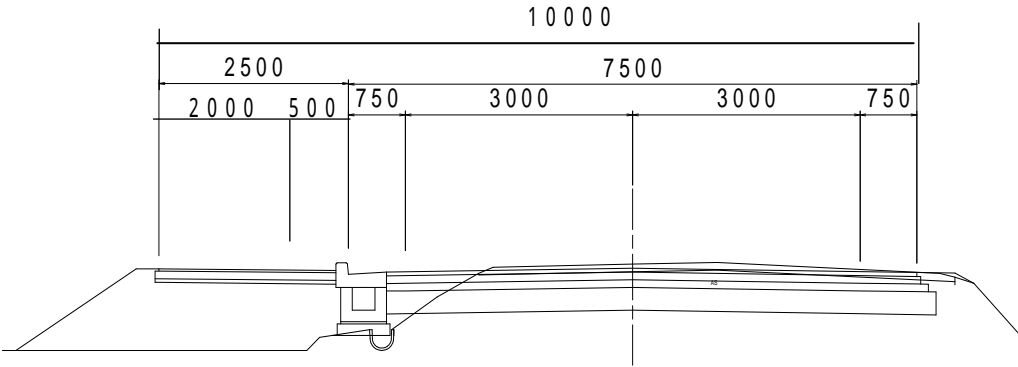
凡 例	
国 道	
県 道	
既 設 歩 道	
事 業 区 間	
小 学 生 通 学 路	
中 学 生 通 学 路	

標準断面図

整備前



整備後



工 程 表

内容	工 程			
	H22	H23	H24	H25
測試	—			
用買		—	—	
工事		—	—	—

通学状況写真

